

# 廃棄物処理、除染措置で基本方針 原災からの汚染低減目指す

## 政府・閣議決定

政府は十一日の閣議で、放射性物質汚染対処特別措置法に基づき基本方針を決定した。

同方針では、関係者の連携の下、事故由来放射性物質による環境の汚染が人の健康または生活環境に及ぼす影響が速やかに低減されるよう、また、復興の取組が加速される

よつ、取り組む」との基本的な考えを示している。また、国は「これまで原子力政策を推進してきたことに伴う社会的な責任を負っている」として、「環境汚染への対処に

特に、子どもの生活環境における優先的な除染実施の他、「中間貯蔵施設および最終処分場の確保や、その安全性の確保は、国が責任を持って行う」とことが明記された。

「まずは、人の健康の保護の観点から必要である地域について優先的に特別地域内除染実施計画または除染実施計画を策定し、線量に応じたきめ細かい措置を実施する必要

の目標値としては、国際放射線防護委員会(ICRP)の〇七年基本勧告で原子力安全委員会の助言などに基づき設定することとしている。

具体的には、自然被曝線量および医療被曝線量を除いた「追加被曝線量が年間二〇mSv以上の地域は、当該地域を段階的かつ迅速に縮小することを目指す。また、追加被曝線量が年間二〇mSv未満の地域については、①長期的な目標として追加被曝線量が年間一mSv以下②二三年八月までの二期間で、一般

減衰等を含めて約五〇％減少を実現③子どもについては、同六〇％減少した状態を実現」としている。

地域などを「除染特別地域」に、追加被曝線量が一mSv以上となる地域を「汚染状況重点調査地域」として指定する。

この他、国の指示で立ち入りが制限されている

### 復興ビジョンに 希望託す広野町

緊急時避難準備区域の指定が九月三十日に解除された広野町。現在もいわき市にある湯本支所に、十月、企画グループリーダーに着任したばかりの中津弘文氏を訪ねた。

中津氏によると、緊急時避難準備区域の指定解除からおよそ一か月が経過し、広野町では住民の帰郷に向けた様々な対策がとられていると

さらに、広野町の復興のために十月に行った町民意向調査結果をもとに「復興計画策定

協賛を島の事故によるピンチ設置し検

### 復興に向けて 福島住民の声

復興は一日時点の生活環境に返すだけではなく、それ以上の復興を目指したい」と力強く語った。

### 科学技術イノベーション戦略で 内閣府 有識者研究会始動

科学技術イノベーション戦略の一環として、中津氏は「福島」の復興を推進する有識者研究会の初会合が十一日

に、内閣府で開かれた。新成長戦略で、現在、政府に設置されている総合科学技術会議を「科学技術イノベーション戦略本部」に改組する方向性が示されたことを受け、新たな体制整備に向け検討

委員からは、産官学の有機的な連携、多様な人材の活用、研究開発法人のあり方、行政のタテ割

### 原子力の信頼 回復「全力を」

経団連 提言

### 安全規制改革で 意見提出

原産協会

設の安全確保の第一義的責任は事業者が担うものであることから、原子力安全規制の実効性を確保

強化に当たっては、「規制の質の転換」を求め、①監査型規制の導入拡大によるハードもの検査

また、事業者や国民との対話を通じて、規制のプロセスの透明性の向上を図るとともに、規制の実効性について、継続的な改善に取り組むことが求められることも指摘している。

### ストレステスト審査開始

保安院 事業者報告受け意見聴取

原子力発電所の安全の公衆への影響を評価するもので、七月の保安院による実施方針の公表・指示を受け、初

報告、審査結果の地元を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

原子力発電所の安全の公衆への影響を評価するもので、七月の保安院による実施方針の公表・指示を受け、初

報告、審査結果の地元を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

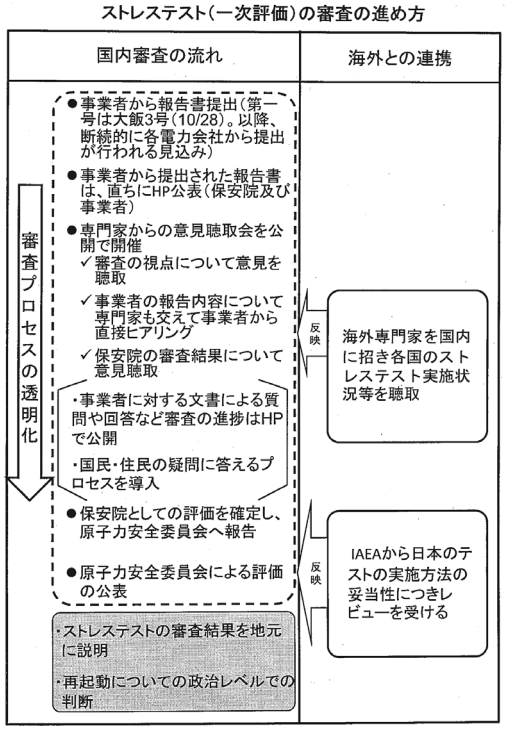
を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に

を、保安院に提出した。関西電力大飯3号機に



### 低線量被ばく で検討開始

政府 放射能対策

政府は、福島第一原子力発電所の事故による放射性物質汚染対策の一環として「低線量被ばく

は、児童和紀・放射線影響研究所主席研究員が原爆被爆者における低線量

被ばくの影響について、酒井一夫・放射線医学総合研究所放射線防護研究センター長が低線量被ばくに対する生体の備え

また、事業者や国民との対話を通じて、規制のプロセスの透明性の向上を図るとともに、規制の実効性について、継続的な改善に取り組むことが求められることも指摘している。

また、事業者や国民との対話を通じて、規制のプロセスの透明性の向上を図るとともに、規制の実効性について、継続的な改善に取り組むことが求められることも指摘している。

### 福島第一廃炉 措置計画を指示

原産相・経産相

東日本大震災による福島第一原子力発電所事故の影響で、警戒区域や計画の避難区域に指定された福島県浪江町の町長選挙が十日告示され、無所属で現職の馬場有氏(62歳)以外に立候補の届け

### 馬場氏が 無投票で再選

浪江町長選

「副町長」としておりましたが、正しくは「行政